

市民との意見交換会 概要(R7.11.10総務常任委員会)

発言者	ご意見等の概要	委員の回答
1人目 男性	<p>○意見交換会の臨み方</p> <p>議員は公人だが、参加者は私人として参加をさせていただいている。誠実に質問をさせていただくが、発言した内容が、どのように扱われるかということによって、切り取りであったり、一部の方の感情によって、SNS等で発信されると、まずい場合もあろうかと思う。また、発言者の氏名・地区の公開に懸念(SNSや切り取り)があり、発言しにくくなると思う。そういう点を、皆さんがどういうふうを考えてこの会に臨んでいるかを、まずもって知りたい。</p>	<p>【中島委員長】 外部発信については、行いません。</p> <p>【宮代委員】 氏名と地域名を出すことは、どうなのかなというふうには正直思っています。基本的には、公のやりとりでございますので、一般的に公の公開情報かなというふうに私としては認識を持っております。</p>
2人目 男性	<p>○小中学校の統廃合について</p> <p>少子化が主な原因や要因だと思いますけれども、現在加須市でも小規模学校の統廃合が検討されていると聞いております。 小規模校では、魅力ある教育活動本当にできないでしょうか。 小規模校をつくるのではなくて、小規模校での課題を解決しながら、小規模校だからこそできる魅力ある教育活動を研究して開発して実践していく、魅力ある小規模教育を加須市から発信して、加須市が創造して発信していくということが今必要なのではないかなというふうに思っております。</p>	<p>【佐伯委員】 小規模校に対する考え方が発言されましたけども、大変重要な点を指摘されたと思うのです。小さい学校の課題を解決しながら、小さな学校のいろんな魅力のある学校を作っていくということも大事な視点だと思います。 地域から学校がなくなれば、ますますその地域の人口は減っていくというのが、全国の統廃合をしてきた地域の人口減少に繋がっているという問題になっております。 少ないから数合わせて統廃合するということはないようなことが大事だになっていうふうに思っております。市民の方から問題提起があったのかなというように受けとめました。 今回のご意見、貴重なご意見だと思って受けとめ、加須市の学校のあり方を議会で十分に議論できたらと思います。</p> <p>【金子委員】 水深小学校の場合は、ちょっと人数が多すぎて、教室が足りないという状況に今あるんですね。水深小学校から南小学校にっていうふうな案も出ています。 これから解決しなくちゃならないんですが、確かにこの小規模校を単純になくすってことは大変なことだと思うんです。 やはり人数合わせじゃなくて、小さいところは小さいところ、大きなところは大きなところという対策を考えていかないと、地域性もなくなってしまうのかなと思っておりますので、市民の意見を参考にしながら、今後、長くかかるかと思うんですけど、統廃合について、皆さんの意見を聞きながら、考えていきたいなと思いました。</p>

発言者	ご意見等の概要	委員の回答
2人目 男性	<p>○核兵器禁止条約について</p> <p>全米市長会議は、アメリカ政府に対して、政府の方針とは違ったことでもですね、様々な決議を上げております。</p> <p>核兵器禁止条約が発効をしたのが2021年ですが、この年にこの全米市長会議は、核兵器禁止条約を歓迎し、核廃絶に向けた即時行動を求める決議を全会一致で採択しております。</p> <p>ノーベル平和賞受賞式で、田中熙巳さんをご自身の被爆体験を語りながらスピーチをしましたが、戦争だからといって、こんな人間の殺し方、傷つけ方があっていいものだろうかというふうに、中学生だった彼は思ったんだと言っておりました。</p> <p>戦後、大変苦難の道を歩んできたわけではありますが、そういった被爆者の思いを馳せながら、核兵器禁止条約への日本政府の参加を求める意見書ですね、加須市も、何とか採択できないもんだらうということで、ご見解いただきたいんですがよろしくお願いします。</p>	<p>【佐伯委員】</p> <p>実はですね、11月5日、騎西小学校で被爆2世の苗木を植えると言う行事がありました。市内では、大利根東小に続いて、2つの学校が被爆2世の苗木を植えております。子供たちの中にそういう被爆を受けとめて、これから平和な国を作っていこう、まちをつくっていこうという考えがあります。</p> <p>そういった子供たちの取り組みも含めてですね、大人として、いろんなことが求められていると思うんです。議会としては、9月に県内の被爆被害者、原爆被害者協議会、しらすぎ会から議会に対して、ぜひ私たち被爆者の声を聞いて欲しいという要請が来ております。</p> <p>加須市議会として、それを受けとめて、まず議会としてお話を聞こうじゃないかという取り組みも計画しております。</p>
3人目 男性	<p>○市の現状認識への疑問について (概要)猛暑の中での職員の屋外作業など、市は現場の実情を理解しているのか。広報紙や決算書も市民には分かりにくい。</p> <p>(意見・質問の内容)</p> <p>米が高い、うちの女房が、去年の倍だと米の生活ができない。じゃお父さん、こづかい減らすよって今言われてますよ。</p> <p>今、明るい社会とか笑う加須って、全然笑えません。</p>	<p>【宮崎委員】</p> <p>市民の方で非常に今、私もその言葉についてはここで本当にもう痛烈に感じました。</p> <p>そういうことで、議会としてもやさしい加須市、そして皆さん方が協力できる、いわゆる職員と一体になって、行政が運べるような形を目指したい、そういう私は議会からも、いわゆる議長を通しながら、進めていきたいというふうに私思います。</p>

発言者	ご意見等の概要	委員の回答
4人目 男性	<p>○議会の情報発信について</p> <p>市議会で何が議論されているかっていうのが、一番網羅的にスピーディーに投稿されているのが、角田市長のSNSじゃないかなというふうに感じました。その日の本会議でどんな質問があって、どう答弁したかっていう内容を、早い日は議会を閉じた30分後には投稿されていました。これはすばらしいことだと思ってます。</p> <p>一方で、これはもっと議会の方だとか、それぞれの議員の皆さんが力を入れていただけるといいなというふうにも感じたんですね。</p> <p>委員会となると、市長が出席しないと委員会を市長は発信しなくなってしまうし、インターネット中継は本会議しかない。本会議場でやる決算委員会、中継ないので、より市民の具体的な課題意識に近いのは決算から具体的な1つの事業に対する疑問のところだと思うんですね。その方法がなくなっちゃうのは、とてももったいないことだと思いました。</p>	<p>【佐伯委員】 皆様のお手元に加須市議会基本条例が配られております。中を開いていただいて、第3章、市民との連携協働の推進、議会の透明性の確保、第7条があります。議会活動に関する情報を積極的に市民に対し提供しなければならない、であります。3つ目には、重要な政策の決定を行ったときは、市民に対して十分に説明するよう努めなければならない。</p> <p>このことを今、問われたんだと思いますね。議員として、また議会として、個人のSNSも含めて、今の提案ご要望を各議員が、また議会でできるところから、やっとならいいかなと思いました。</p> <p>【山下委員】 僕もフェイスブックみると、すぐに市長が発信して、今こういった一般質問を受けたのかとか、そういったのを随時発信してるので、そのスピーディーさはすごく僕も評価するところでありまして、どんな議論があったのかっていうのは、随時発信していく必要があるかなと思います。それがやはり、より多くの方に関心を持って持つことができれば、より多くの方が参加していただけたらと思いますので、そういったところにぜひ今後とも努めていくことが我々の使命なのかなと思っております。</p> <p>【宮代委員】 市長の発信、なかなかかなわないなというふうに思ってます。多分、あれ本人がそのまますべてを発信してるわけじゃないんだろうなというふうに思っています。なぜならば本人は議会に出ていますので、各30分以内っていうのはなかなか難しいのかなと思うので。各議員の自分の質問範囲等々については各議員が最低限発信できると、まずはいいんじゃないのかなというふうには思っています。</p> <p>委員会の映像化については、私もこれまでさんざん意見を議会の中で言っておりまして、議会としても、今これ継続審議という形にはなっています。その継続審議として次、審議がいつ行われるのかについてはまだ、いつやるかってのは決まっていますが、継続審議というところで皆さんで早急にできるといいんじゃないかなというふうに思ってます。</p>

発言者	ご意見等の概要	委員の回答
4人目 男性	<p>○議場におけるパソコン使用の制限について</p> <p>議場における議員のパソコン使用を制限する方向になったという話が聞いたんですが、これってどういうことなんだろうなというふうに感じたので、それを聞かせてください。</p>	<p>【宮代委員】 議場でPCを使わない方向になって、その審議が検討する方向で今上がっています。提案の理由については幾つかあったんですけども、操作音がうるさいとか、あとは何か情報通信機器、その具体的な理由は、それぐらいしかなかったんですけども、ちなみに今年の4月からは執行部の方はパソコンを導入してます。なぜならペーパーレスとか、いろいろツールが使えますので、そういった効率化の観点から、執行部は全員PCを持ってきています。ですが、議会の中については、現状をPCは持ち込まないほうがいいという、方向性で今後検討される予定で、まだ検討自体はされていないというのが、はい、私はPCを持って行きますが必要性を感じております。</p> <p>【金子委員】 今、議会改革検討委員会をやってるんですけども、今SNSの発信の問題、AIの問題、それもこれからの検討課題に入ってるんですけども、まだこれから検討する段階なんですけども、やはりこれ、すぐに…検討委員会っていうのは、とりあえず非公開という形で行ってるわけですね。議員が、要するに意見を交わしながら、お互い意見をぶつかりながらやるものなんですね。自由討議なんですけど、それをその場ですぐ発信されてしまうと。やはり切り取りで発信されてしまうと、まだ皆さんの意見がまとまってないのに、その場で発信すると、よくないんじゃないかという意見も結構多いんですね。 その後はこれから検討していきたいと思いますが、やはりこのSNSをうまく使ってすぐ情報発信、これも確かに、やはり時と場合によっては素晴らしいことだと思ってます。 ただ、やはり意見をぶつけ合う中で、意見の形をつくる中では、1回皆さんと討議して、もう1回会派に持ち帰って、もう一度そこでぶつけ合うというふうな形をとっていきいたいなというふうに思っておりますので、参考にさせていただいて、今後の課題とさせていただきます。</p>

発言者	ご意見等の概要	委員の回答
5人目 女性	<p>○カーブミラーの設置について</p> <p>毎日の生活の中で危ないなと感じるので、ぜひ希望したら全員とはちょっと言いにくいかもしれないんですけども、やはり、必要に応じて、ミラーをつけていただきたいというのがあります、それをここで言うていいのかわかちよと、どう解決していただけるのか。</p> <p>やはりちょっと生活の改善の中で、ミラーをぜひつけていただくっていうのを、希望したら考えていただけるのか。その辺を伺って、ぜひ実行していただきたいと思って参りました。</p>	<p>【山下委員】</p> <p>僕もちょうど大桑地区の方とあと三俣地区の方から、ミラーの設置について要望を受けてるんですけども、要望については、どうしても、まず区長から投げていただくことも1つ。市の方に投げていただくことも1つなんですけど、あとは警察の方に、ミラーの設置とかあとは止まれの標識とか、そういったものは警察が設置になるんですね。</p> <p>なので警察にも相談していただきまして、もちろん議員に相談していただいて、言うていただいても可能ですけども、過去のその事故状況の事例とかも結構警察の方で調べるんですよ。僕も実際に三俣地区の方で、ちょっと事故が多いところがあるんですけども、その事故がですね、実際に警察にどのくらい報告上がってるのかに応じて警察も設置するかしないかというのを検討します。結果ちょっとうちの地区の方では、ミラーの設置と止まれの標識っていうのが、設置がかなわなかったんで、ちょっとできるものでできないものっていうのが、確かに市民の皆様、私もやっぱり運転しますんで、ここにミラーだったら、止まれの標識があったら、もっと事故が、より安心安全な暮らしに繋がるんじゃないかって思うところがあるんですけども、そういったちょっと1つ1つの壁がっていうのが実際な事例であります。</p> <p>【佐伯委員】</p> <p>どんな意見でもここでおっしゃっていただいて良いんで、ミラーのことで、はい。</p> <p>ミラーを設置していただきたいっていう希望なんですけども、毎年夏に、各自治会要望ということで、各自治会から要望を提出していただいています。</p> <p>区長さんを中心に、地域の中のカーブミラーもそうだし、それからあとは照明ですか、防犯灯もそうですし、地域の中で、区長さんが要望を集めて提出をしております。</p> <p>そのルートがまず基本になっておりますので、地域の区長さんにぜひ相談をしていただけたらと思います。</p> <p>具体的な場所を後で伺いたいと思います。</p> <p>そして、市の方に現場を確認するということは、これは必要なことだと思いますので、そういったことで、市と連絡をとってやっていきたいと思っています。</p>

発言者	ご意見等の概要	委員の回答
6人目 男性	<p>○意見交換会の開催方法について</p> <p>こういう対面でねやると何かこうちょっと言いづらい部分もあるんで、円卓じゃないけど、車座でやっていただくと、非常に親近感が湧いて、非常に盛り上がる、意見交換できると思うんで、ぜひその辺をまず初めに、ちょっと今後やるときにですね、次回から事務局の1つ、ご配慮をお願いします。</p> <p>各コミセンでもうちょっと開催回数をふやすという取り組みをね、1つ検討していただきたいんですがよろしいでしょうか。</p>	<p>【中島委員長】</p> <p>第1回目ということでこんな形でやらさせていただきますが、こちらはですね、宿題としていただきまして、これからですね、事務局も含めて我々議員も含めてですね、考えさせていただければというふうに思っております。</p>
6人目 男性	<p>○自治会要望への対応について</p> <p>自治会要望と確かに毎年来てます。それでね、10何項目出してるんですよ。何回も出してるんですけど、ほとんどみんなスルーされちゃうんですよ。多いからとか何とかかんとか言って。そういうことじゃなくてやっぱり現場を現場主義で職員さんも見てもらわないと、また議員さんも見てもらって、そういったことを訴える、ということをしていただかないと解決しないんですね。</p>	<p>【竹内委員】</p> <p>皆さん方、知ってると思いますけど、今の市長さんの前の大橋市長のときは市政についての話し合いということで、各地域でですね、あと執行部の職員の皆さんはですね、市長もそうなんですけど、各地区やってきたわけなんですよね。</p> <p>本当はそれをずっと継続するかと思ってたら、今の市長になってから、このタウンミーティング、例えば10人以上集まったところへ出場しますってことでやってるんですけど、そうすると、なかなか今まで見ても加須市は、私は加須地域なんですけどやっぱり6、70人集まってたんですね、それぞれの方がいろいろ意見言ってくれて、あのほうがいいんじゃないかと私は思ってたんですけど、それは議会でもたびたび言うんですけど、言ったんですけどね。</p> <p>結局、執行部の部長さんはじめ課長さん方が、日曜日を相当潰すわけですよ。その人の働き方改革とか、いろいろこう課題も出てきますのでこういうやり方になったのかと思うんですけど。市民の方に、なるべくこう密にですね、細かくこういう会議等がですね、できればいいと思ってるんですけど、これは執行部の課題であるし、また議員の課題ではあります。</p> <p>【野中委員】</p> <p>自治会要望っていう形で、出していただいていると思うんです。</p> <p>でも、その自治会要望で、市の職員が必ず現場確認はしております。</p> <p>その中で、4つの判定で、対応、すぐ対応できる、すでに対応している、それとなかなか難しいで、対応できないっていうような、その4段階に分けてやっているんですね。そうすると、大体、令和6年度の自治会要望の達成率って、23%ぐらいなんです。</p> <p>それなので、私たち議会としても、その後、なかなか達成が難しい、実施が困難っていうところに限って、1個でも2個でも進められる、市としてその部分を進めていくっていう提案をしていこうと思っています。</p>

発言者	ご意見等の概要	委員の回答
		<p>【宮代委員】 自治会要望についてなんですけど、大体年間1,100件ぐらいあるそうです。で、その道路、いろんなところから道路の要望とか信号の要望とかミラーの要望とかいろんな要望があります。自治会要望って、その緊急性とか、その優先順位の話ですけども、私としてはやっぱり見えない、自分が要望した内容がどのぐらいの優先順位で、あとどれぐらい進めば自分の要望が達成されるのかっていうこの見通しが持てないってのがすごく不安で、ちゃんとそこがちゃんとできているのかっていうところが、一般市民、市民の私も感覚として持ってきました。</p> <p>評価システムについて、これを公開して市民にわかりやすい形でどういう情報がどのようになっているのかというのが見える形にして欲しいと要望したところ、それについては、細かく具体的な評価指数とか評価表を出してしまうと、ちょっと他の問題が懸念されるのでちょっと難しいという判断を今現在いただいているというところでございます。</p>
7人目 女性	<p>○空き家について</p> <p>市から、草が伸びたから来てください、枝が伸びたから来てくださって、こういう体だから、なかなか行けなかったりして、それでもお金がどのぐらいかかるかわからなかったりして、娘と2人でやってきたんです。</p> <p>この間、市の方にお電話して、家は騎西にあるんですが、今住んでいるのは加須なんで、どこに相談に行ったらよろしいですかって言ったら加須でいいということで、ご相談することになったんですけども、議会の皆さんとしては、空き家についてどう考えたのかちょっとご意見を伺えたらと思います。</p>	<p>【宮崎委員】 空き家については市の方にも、市長を先頭になった会議ができる場がございます。もう1点が、空き家バンクっていうのを、市の方も持ってます。</p> <p>これは、不動産の関係者と組んで、揉んで、そこで空き家に対して申し出があったときに、それを、不動産の1つとして、いわゆる地域で広げてくるということでございますのでそこで、空き家については売買するかどうなのかとか、いろいろな相談がとれます。</p> <p>空き家というのは非常にこれから大きな問題になりつつある問題でございますので、それについては、市議会としても、執行部に対して、様々な問題点を述べながらですね、空き家を、いわゆる次の世代の人たちが新築してもいいんですけども、それを使ってくれるということに結びつけていって、そのためには、加須市のまちの中心市街地が活性化しないと、いわゆる若い人たちが寄ってきませんので、そこをいわゆる両立しながら、議会として活動させていただきたいと思っておりますので、今の状況であれば、空き家バンクをうまく使っていただきたいなというふうに思います。</p> <p>【佐伯委員】 空き家の木の枝とかの処理なんですけども、まず市の方は多分、持ち主の方にお願いますってということで、連絡されたんだと思います。</p> <p>でも、健康上の都合とか、遠くて離れて住んでないとか、いろいろ事情をお伝えしていただいて、職員の相談がありますので、そこは相談していただいて、負担にならないような形で進められたらと思います。こちらも市の方に騎西の方にお話しますので。</p>

発言者	ご意見等の概要	委員の回答
8人目 男性	<p>○道路交通法の改正について</p> <p>今回来年4月から、自転車の罰則がすごく厳しくなると聞きました。事故があっても改善されてない状況です。そんな中で、要はこういう罰則が先に決まって、道路の状況はまるでそのままという中で、これを、何とかして欲しいです。</p>	<p>【宮代委員】 罰則が先に決まってしまって、その今の実態に全然沿ってないというところのご指摘と思います。私もそれについてはそのように思っております。 市民なら、陳情書だったり、議員、紹介議員を使って請願を出して、国に意見書を出して欲しいという旨のですね、陳情書、請願書、そういったものを出していただくと、我々もそういったところで動けるのかなと思います。</p> <p>【竹内委員】 通学路なんですけど、市道と県道と国道があるんですが、大体国道はあんまり使わないんですけど、例えばですね、学校側にですね、こういう状況であるってことを要望していただいて、その要望したものが、今度行政の方に、学校の方からですね、必ず出てくるんですよ。今度学校側からは、必ず行政の方に行きますんで、予算がもう相当金額的に莫大にかかることはなかなか簡単にはいかないと思うんですけど。 意外と早く進む場合もあります。</p> <p>【佐伯委員】 これ北川辺だけに限らずですね、加須市全体、また全国で同じような状況が生まれているんだと思うんですけども、これやっぱり市として、安全対策をとるっていうのが基本だと思います。 片側歩道が多い市道、県道になっておりますけども、まずは市としてできるところから安全対策をとると、今日は11月21日からですね、12月議会が始まるんです。 皆さんの貴重なご意見は、議員が全員聞いておりますから、一般質問等で取り上げることもできますので、まずは市に問題提起をしていくということが必要かと思って聞いておりました。</p>
9人目 男性	<p>○議員のSNSについて</p> <p>議員さん方はいずれの方もですね、加須市を良くしたいという気持ちは、人一倍あるから議員さんに立っていただいていると思っています。 にもかかわらずですね、加須市を、加須市の議会についていいですか、に対してですね。法令とか規則に基づかないような運営をされてるということを投稿している方も見られます。 それは、加須市を良くしようということでは、私は無いんだと思うんです。 議会っていうのは、執行部に対して良い提案をして、加須市を良くしていくためこうしていったらどうでしょうか、っていう提案をするのが私は議員さんの役目じゃないかと思っています。 建設的な良い意見を言ってですね、加須を皆さんで、私達を含めてですよ、ここに集まっている方を含めて、みんな良くしていきたい、だから今日、多分皆さん集まっていたたく、来ていただいたんだと思うんですよ。 そういうことを言ったことを議員さん方が、どう思ってるのかっていうことを私お聞きしたいんです。</p>	<p>【野中委員】 私も他の埼玉県内の議員と集まったときに、よく他の議員の方から他の市の議員の方から加須市はこうなんですってねっていうことで、ちょっと違う情報を言われること多々ありました。 それと私も反省しなくてはいけないっていうのは私自身が、ちょっとSNSっていうツールから、なかなかちょっとまだちょっと遠ざかっている部分があるんですけど、そういう発信があったときに、議員として、事実はどうなんだっていうふうに、やっぱり発信していく者がいないといけないっていうので、自分でも少しずつ始めていかなければならないと思っています。 これからそういう発信があっても、実際はこうなんですっていう形で発信していくっていう形で、ちょっと。公言してしまいましたけど、努力してみますので、頑張ってみます。</p>

発言者	ご意見等の概要	委員の回答
		<p>【金子委員】 個別で出しちゃいけないかもしれないけど、正直言ってこれ出てますから、宮代さんの話だと思うんですね。 確かにこれを市民が陳情を出していただいて、議会総員で可決されました。でもやっぱり本人が反省しないと駄目なんです。何の規制もできないんです。本人もやりたいままになってしまっているんですね、今。 ただそれはやっぱり市民の皆さんもしっかり見ていただいて、駄目なのは駄目なんだ、決して加須市にとって良くないんです、間違いなく。それを柿沼さんが言っていたんだと思います。本当にありがとうございます。 1回、反省を求めたいと思いますんで、お願いします。</p> <p>【宮代委員】 SNSの発信は、基本的には私のことかなというふうに思っております。まずですね、法令や憲法は加須市議会の最高規範、こちらに書かれておりますけれども、そういったものを無視して運用してもいいということであれば、それはごもっともだなと思はいます。 これまでさんざん様々な問題を、SNS等を含めて発信してきました。で、そこには必ず私は事実、議会で起きた事実、ファクトをそのまま述べて、それに対して、どこがどのように、何に間違っているのか、これも事実に基づいて発信をしています。 もし事実と反しているようなことがあるのであれば、もちろんそれは誠意に対応させていただきますし、そういった当たり前のことを私はさせていただきたいと思っておりますので、そうですね。ちょっと時間の関係もあると思いますので、ぜひぜひ個人的に私はいつでも電話等も公開していますし、すべて公開していますので、ぜひ何かございましたら、直接言っていただければ、どんな形でも対応させていただきますので、ぜひぜひよろしくお願ひいたします。</p> <p>【佐伯委員】 加須市議会基本条例、私たちは、加須市議会と、私たち議員はこれを基本にして活動しています。 私たち議員の活動は、品位と高い倫理性、そしてですね、市民全体の代表者として、活動すると。そして、議員間での討議を十分行って、やっていくということなんです。これを基本に、議会活動をやっていくということで、市民がおっしゃった懸念されていることについては、私たちは改めてですね、この立場で、一人一人がしっかりと議会活動をやっていくと、ということで、もう一度肝に銘じてやる必要があるなというふうに感じます。</p>

発言者	ご意見等の概要	委員の回答
10人目 男性	<p>○中学校体育館へのクーラーの設置について</p> <p>クーラーというものが、いつ頃設置されるかとか、体育館に、それとトイレです。身近なものですけれども、トイレが未だ洋式トイレになってません。もう1つ言えば、自治会が使用してます集会所ですね。比較文化って私の持論なんですけども、必ず久喜市がやっておいて、なぜ加須市はできない。日本国と一緒に住んでながらできないってことはあり得ないだろう。ですから、それを議員の皆様でご検討していただきたいんですよ。</p>	<p>【佐伯委員】 中学校の体育館のエアコンについては、新年度、3月、今年の3月の予算で、2年かけて中学校のエアコンを設置するという予算がつかました。その中でですね、何だ、2年後か、もっと早くできないのかってということで、前倒しを求めています。 稼働を早めるってということならば、来年の夏には稼働できるようにということで、またさらに議会として要望いたしまして、今、その方向で教育長が進んでいますというふうに、この間、教育長にお会いしたときに聞いております。 小学校については、まだ予算化をされておられません。 これも、避難所となる小学校の体育館にも、早急にエアコンを設置することが、やっぱり議会として求めていくことが必要だというふうに今のお話を聞いて、さらに強く感じておりますので、また、今後の議会で提案する、していく必要があると思います。</p> <p>【中島委員長】 ただ、あと1つだけ加えさせていただいて、来年4月から大型クーラーに対しても、電気の配給仕方の仕方の法律が変わります。 それに伴ってその分電盤が間に合わないから、ちょっと遅れるよっていうものをですね、市役所執行部から聞いているものでございます。</p> <p>【金子委員】 トイレの件なんですけど、今、実は水深の集会所のトイレの水洗化やらしてもらってるんです。なぜかという、昔のくみ取りトイレなんですよ。 本当に私と区長さんと要望させていただきました、強く。 だからやればできるんだと思うんですよ。だから、言ってください。</p>
10人目 男性	<p>○人間ドック・健康診断の検査項目について</p> <p>加須市がやっている健康診断がありまして、それは1万円です。よってこと言うんですけども、エコーが入ってない。なぜエコーが入ってないって言うのは、おそらく高いんですよ、1万5,000円ぐらいするので。それが一番私たちの健康状態のバロメーターになってまして、病気が一番はっきりわかるんですよ。特に膵臓癌なんかは一番良く分かります。そういったところをなぜ入れてくれないのか、だったら2万円で人間ドックでいいじゃないかっていうことになるんですけども、その辺の加須市の言っていることと、我々も実態で言えば、人間ドックの方がいいということになるんですけども、その辺、加須市も考えてみてください。</p>	<p>【中島委員長】 それはもう予算、なるべくですね種別をふやせるように、はい、いつも頑張っていきたいと思えます。</p>

発言者	ご意見等の概要	委員の回答
11人目 男性	<p>○加須の歌・踊りについて</p> <p>加須音頭として、これはですね、なるべく加須市が合併して15年になるんで、各地域のお祭りも結構盛んにやってますよ。ですから、そういうところにですね、これCD化して、どんどん普及してですね。加須市の歌、加須市の踊り、あれ、池田さんですか、なんか言ったように前お話していただきましたよね。それでも行政が渋っていたみたいで。</p> <p>ぜひですね、それを、やっぱり加須市の歌と踊りということで、振り付けも考えて、少し予算を使ってですね、行政にもこれを、加須市内の統一感を示してないと、みんな地域でバラバラ、やっぱりこういうところはちゃんとしっかりとね、お願いできないかなというふうに思ってるんですけど、よろしく願いいたします。</p>	<p>【池田副委員長】</p> <p>私も10周年記念のときに加須市の歌をぜひつくって欲しいということ、市長のほうに申しましたけれども、なかなか通りません。</p> <p>また15周年のときに、どうかなと思って行ったんですけども、これも通りません、加須市の歌はできてるんですけども、歌っている人もいますんですけども、なかなかその民意といいますか、全員が総意が得られなかったんじゃないかと思います。</p> <p>おっしゃっていただいたご意見を今後の質問で、行っていきたいと思います。</p>